

第 21 回 BtoB 広告テクノコピー賞

佳作

「現場の声」を聞かない社長が、現場をいちばん知っている。

手前味噌で恐縮ですが、今日はうちの社長の話をさせてください。

うちの社長、非常に多忙な人であまり社内にはいないんですが、現場のことを非常によく分かってるんです。現場の人間が「ちょっとまずいな」と思うことがあれば、たちまち対応策が出されます。どうも報告書の内容を全部把握してるようなんですが、とてもそんな時間があるとは思えません。

ちょっと探ってみたのですが、どうも「REXION PRO (レクシオンプロ)」という文書解析システムに秘密がありそうなんです。この「REXION PRO」、なんでも人間がデータを分類するときのやり方をソフトウェアが実行しているとか。で、ここに採用されている人工知能が非常に優秀で、出現率の低い重要語も的確に判別したり、文書の自動分類までできるとのこと。さらには、分析した結果はデータ空間全体を可視化する情報マップや、各種の相関分析レポートといった客観的なレポートとして出力されるんだから驚きです。

社長は「現場の声」を直接「聞く」のではなく、このレポートを通して「見て」いたんです。これなら多忙な社長でも、短期間で的確な判断を下せるはずですよ。いやあ、こんなに優秀な「REXION PRO」を導入した社長ってすごい。

そうそう、「REXION PRO」は株式会社山武ってところで開発されたらしいんですが、この会社も何だかすごそうです。気になる方は、山武のホームページで確かめてみてください。